

【オリコンサルグローバル コロナ緊急社会計画賛同 マダガスカル国の自治体に食料品寄付】



贈呈式

マダガスカル国の自治体に食料品寄付

オリコンサルグローバル

コロナ緊急社会計画賛同

オリエンタルコンサルタンツグローバルは、「マダガスカル国アツイナナナ県コロナウイルス対策オペレーション指令センター（C R C O）」に対し、米などの食料品や石けんなどの緊急支援品を寄付した。

同国ではこれまでに1万3000人以上の新型コロナウイルス感染者が確認されている。このため同国政府は感染

防止拡大を目的に、国境封鎖や夜間外出禁止など厳しい措置を講じる一方で、緊急社会計画として、これらの措置で経済的に影響を受けた家庭や貧困層家庭、高齢者などに食料品などを供給している。

同社は現在建設中の「トアマシナ港拡張整備事業」で設計、施工管理などを含むコンサルタント業務を担当している。緊急社会計画の趣旨に賛同して、事業地であるアツイナナナ県に対して、米（50^{kg}袋）20袋と豆（同）7袋、食用油（1^{kg}）100本、石けん（100カートン）を寄付することを決めた。

12日に開かれた贈呈式では、C R C Oのセンター長を務めるリチャード県知事が寄付に謝意を示すともに、「支援品はC R C Oが責任を持って必要な方の手に届くようにしたい」と話した。